

至徳

射水市立金山小学校 学校だより



令和4年3月24日

第21号

卒業おめでとう集会

3日(木)、「卒業おめでとう集会」を行いました。この集会は、これまでお世話になった6年生に対し、1～5年生が「卒業おめでとう、今までありがとう」の気持ちを伝えたいとの思いで行われたものです。例年どおりであれば、体育館で全校児童が揃って行うのですが、今年度は、出番となる学年だけが6年生と向き合い、それ以外の時間はテレビ画面で視聴することになりました。

この日に向けて、各学年がプレゼントを用意しました。その中身は、折り紙で作った首輪や思い出の写真、演奏やクイズ等様々。それぞれにしっかりと準備をした素敵なものばかりでした。全ての学年が終わってから、6年生がお返しに「曲に合わせたダンス」を披露してくれました。

これまでの学校生活で一緒に思い出をつくってきたみんなで、また一つ素敵な思い出をつくることができました。楽しかったこのひとときのことは、いつまでもみんなの心に残ることでしょう。



士林国民小学校との交流

3日(木)、3・4年生が、台湾の士林国民小学校との交流を行いました。今回は、12月・1月に続いて3回目とあって、子供たちからは少し慣れた感じがうかがえました。

交流では、品物を当てるクイズを英語で出しました。正解したときの反応等が明るく、親しくなったことを感じました。

海外とのやり取りさえも、相手がすぐそこにいるかのようにリアルタイムでできるこれからの時代、外国語を学ぶことの必要性を強く感じます。



卒業記念品贈呈式

14日(月)、PTA副会長の澁谷さんをお迎えし、卒業記念品贈呈式を行いました。

今年度の卒業生からは電子ピアノを寄贈してもらい、PTAから卒業生へは、賞状筒の寄贈がありました。

寄贈してもらった電子ピアノは、今後の行事や授業等で大活躍してくれると思います。

卒業生の皆さん、保護者の皆様、ありがとうございました。



卒業証書授与式

17日（木）、卒業証書授与式を行いました。卒業生の10名は、高学年としての2年間、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、いろいろな面で例年どおりではないことを経験しました。「私たちも〇〇をしたかったな」ということはあったかもしれませんが、できないことを嘆かず、知恵を出し合い、状況に応じた金山小学校の新しいあり方を考え出してくれました。

卒業式では、「ありがとうございました」「これからも頑張ります」の気持ちを態度で示しているようでした。立派でした。流した涙も素敵でした。気持ちが溢れたのですね。

最上級生としてのこれまでの取組の様子は、在校生たちの目標になったことでしょう。きっと後輩たちも頑張ってくれることと思います。

卒業生の皆さんに関わることができた者の一人として、今後もいろいろなことを経験し、豊かな人生を歩んでくれることを期待しています。



一年間、ありがとうございました

本日24日の修了式で、無事に今年度を終えることができました。

一年間、事故もなく無事に過ごすことができました。これも保護者の皆様、地域の皆様のご協力があったることだと感謝しております。

子供たちの成長ぶりは如何でしょうか。学校は、子供たちのよさを引き出し、順調に育んでいるでしょうか。いろいろな機会において、ご意見や感想等をお聞かせください。

春休み中も学校は休まず、新年度の準備に入ります。4月からまたよろしく願い致します。令和3年度の一年間、ありがとうございました。